

平成22年9月17日

「大阪・秋の100円商店街月間」について

～大阪市内、毎週どこかで100円商店街～

【お問合せ先】

大阪商工会議所 中小企業振興部 流通担当
9月17日のみ 090-8752-6395
その他 06-6944-6440

1. 趣 旨：

- 商店街全体をひとつの100円ショップに見立て、各店が選り抜きの100円商品を用意する「100円商店街」は、大阪市内で初めて開催された今年4月の千林商店街以降、これまで市内6地域11商店街（実数、延べ9地域14商店街）において実施されるなど、新たな商店街活性化策として注目を集め、活用されている。
- この拡がりを受け、来る9月25日～11月27日の10週間にわたり、毎週末、市内15地域36商店街にて「**大阪・秋の100円商店街月間**」と称し、地域商店街と大阪商工会議所の共催による「100円商店街」を連続して開催する。

2. 開催内容：2010年9月25日(土)～11月27日(土)の毎週末、10週間連続で、市内計15地域36商店街（のべ）にて「100円商店街」を開催する。

- ① 9月25日(土) 黒門市場商店街(振) (中央区)【2回目】
- ② 9月25日(土) 大阪鶴橋卸売市場(協) (生野区)
- ③ 10月 2日(土) 天保山商店会(港区)
- ④ 10月 9日(土) 千日前道具屋筋商店街(振) (中央区)
10日(日)
- ⑤ 10月 9日(土) 阿倍野地域4商店街 (北畠公園本通商店街(振)、王子商店街(振)、王子本通商店街(振)、阿倍野王子商店街(振)) (阿倍野区)
- ⑥ 10月16日(土) 文の里商店街(協) (阿倍野区)
- ⑦ 10月17日(日) 粉浜地域4商店街 (粉浜商店街(振)、粉浜駅前商店街(協)、粉浜本通商店街(振)、Miy-こはま) (住之江区)
- ⑧ 10月23日(土) 京橋中央商店街(振)、新京橋商店街(振)
【京橋中央は3回目、新京橋は初】
- ⑨ 10月29日(金) みこし活祭連合会 (生野地域6商店街：生野本通商店街(振)、栄通商店街、
30日(土) 生野本通中央商店街(振)、生野本通センター街商店街(振)、バルロード中銀座商店会、
生野銀座商店街(振)) (生野区)【2回目】
- ⑩ 11月 6日(土) 今里地域6商店街 (今里新道商店会、今里新道筋商店街(振)、今里一番街商店会、
神路銀座商店会、神路新道商店街(振)、神路一番街商店街(振)) (東成区)
- ⑪ 11月 6日(土) 野田新橋筋商店街(振)【3回目】
- ⑫ 11月 6日(土) 黒門市場商店街(振)【3回目】
- ⑬ 11月13日(土) 地下鉄あびこ中央商店街(振) (住吉区)
- ⑭ 11月20日(土) 桃谷地域2商店街 (桃谷本通東商店街(振)、桃谷本通商店街(振)) (生野区)
【本通東は2回目、本通は初】
- ⑮ 11月27日(土) キララ九条・西連合商店街 (九条新道駅前商店街(振)、九条新道二丁目西商店街(振)、九条新道三丁目商店街(振)、九条新道第四商店街(協)) (西区)

※これにより、開催済、開催予定の「100円商店街」は、15地域36商店街(実数)、24地域50商店街(のべ)となる。

3. その他： それぞれの「100円商店街」の詳細は、事前に広報する予定。 以 上

100円商店街について

1. 「100円商店街」とは

「100円商店街」は、平成16年に山形県新庄市の新庄南本町商店街でスタートし、現在までに全国40カ所で実施されている商店街活性化事業。商店街の各店舗が選り抜きの100円商品を用意することにより、商店街全体をひとつの100円ショップに見立てる事業で、新規客の開拓に役立っている。

2. 大阪市内での開催実績

6地域11商店街（実数）、9地域14商店街（のべ）

- ①4月 3日（土） 千林商店街(振)（旭区）
- ②4月10日（土） 京橋中央商店街(振)（都島区）
- ③5月28日（金） みこし活祭連合会（生野ミナミ地区6商店街）
29日（土） 生野本通商店街(振)、栄通商店街、生野本通中央商店街(振)、生野本通センター街商店街(振)、ベルロード中銀座商店会、生野銀座商店街(振)（生野区）
- ④5月29日（土） 野田新橋筋商店街(振)（福島区）
- ⑤6月26日（土） 京橋中央商店街(振)（都島区）【2回目】
- ⑥7月 3日（土） 桃谷本通東商店街(振)（生野区）
- ⑦7月17日（土） 千林商店街(振)（旭区）【2回目】
- ⑧7月31日（土） 黒門市場商店街(振)（中央区）
- ⑨8月 7日（土） 野田新橋筋商店街(振)（福島区）【2回目】

3. 開催による効果

これまで開催した「100円商店街」のうち、4カ所（千林、京橋中央、生野ミナミ地区、野田新橋筋）で実施した、店主へのアンケート調査及び通行量調査の概要は下記の通り。

	千林	京橋中央	生野ミナミ	野田新橋筋	平均
開催日	4月3日（土）	4月10日（土）	5月28日（土） 29日（日）	5月29日（土）	
参加店舗数	202 店舗	58 店舗	203 店舗	103 店舗	—
参加率	89%	70%	89%	87%	84%
売上が増加	84%	65%	47%	48%	61%
100円商品以外の売上が増加	43%	29%	22%	30%	31%
新規客の来店があった	95%	91%	86%	89%	90%
通行量					
会期前	11,123 人	6,926 人	3,345 人	4,646 人	—
当日	26,927 人	16,149 人	6,344 人	13,236 人	—
増加率	2.4倍	2.3倍	1.9倍	2.8倍	2.4倍

※通行量の「会期前」は開催日2週間前の調査値。

- ①**高い店舗参加率**：平均で84%（70～89%）の店舗が参加。個店レベルでの「100円商店街」への関心の高さが示された。
- ②**売上げ・新規顧客**：「売上げが増加した」とする回答が平均で61%（47～84%）、「100円商品以外の商品が売れた」は、31%（22～43%）。また、「新規顧客の来店があった」とするものは90%（86～95%）に及んだ。「100円商店街」が販売促進や新規顧客獲得につながる事業であることが実証された。
- ③**通行量**：平均で通常の2.4倍の通行量（1.9～2.8倍）。千林では、1.6万人増（1.1万人→2.7万人）の2.4倍。京橋では9千人増（7千人→1.6万人）の2.3倍。生野では、3千人増（3.3千人→6.3千人）の1.9倍。野田では、8.6千人増（4.6千人→1.3万人）の2.8倍など大規模動員を実現し、商店街の賑わい創りを実現した。
- ④**商店街の協働・連携促進**：生野ミナミ地区6商店街が初めての協働事業として「みこし活祭100円商店街」を実施。今後、阿倍野地域、粉浜、今里他でも近隣商店街が連携して「100円商店街」を実施する予定であり、「100円商店街」が商店街間の協働・連携事業として有効活用されている。

以 上